

国庫余裕金繰替使用の積極的活用

国庫金の効率的な運用を図る観点から、現金不足となっている特別会計等に対し、民間金融市場からの資金調達に代えて「国庫余裕金の繰替使用(無利子)」の積極的活用を推し進めています。

○ 国庫余裕金の繰替使用の概要

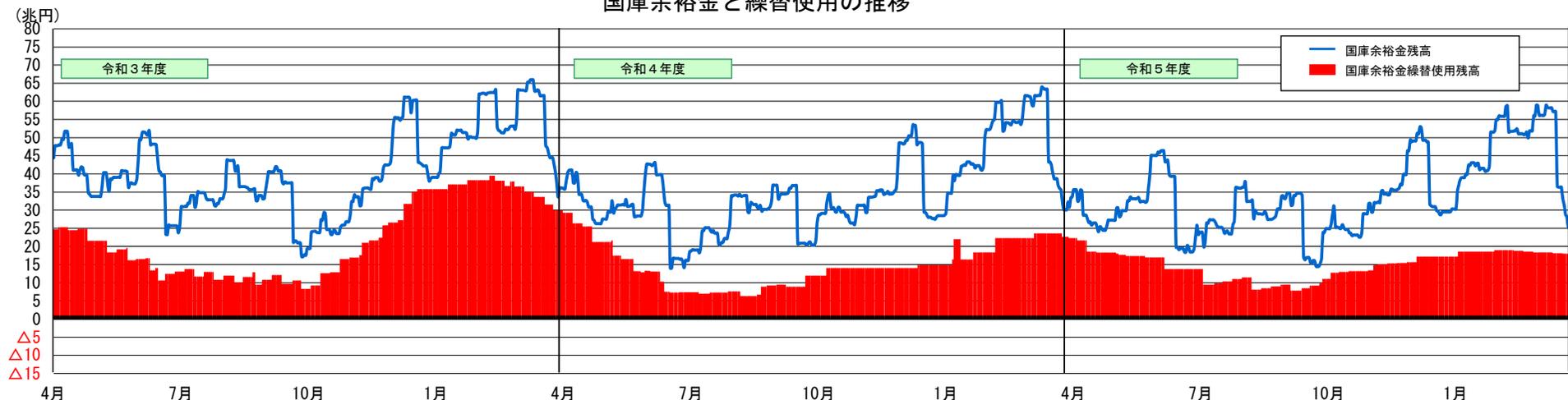
国庫全体において余裕金が発生している場合であっても、個別の特別会計等で現金不足となっている場合があります。一般的には、現金不足となっている会計等では一時借入金や政府短期証券の発行により資金調達を行いますが、一方で余裕金が生じているにもかかわらず他方で利子負担をしながら資金調達を行うことは非効率です。そのため、国庫全体で生じている余裕金を現金不足の会計等に無利子で融通(繰替使用)することにより、利払費を軽減し国庫全体としての資金効率が高まることとなります。

○ 国庫余裕金繰替使用の平均残高の推移

(単位: 億円)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
令和3年度	242,233	189,645	136,367	123,742	109,806	103,567	123,097	210,333	322,355	368,516	379,857	335,742	219,647
令和4年度	260,867	172,387	98,800	71,548	72,806	95,100	133,226	140,000	144,129	172,252	209,464	230,645	149,630
令和5年度	203,033	175,516	148,733	109,774	95,355	86,367	122,290	145,367	165,968	180,935	187,414	181,645	150,044

国庫余裕金と繰替使用の推移



(注1) 国庫余裕金残高は国庫余裕金残高から財務省証券発行残高を控除したものである。

(注2) 令和3年度から令和5年度において、国庫余裕金残高が積み上がっている主な理由は、流通市場において国庫短期証券が恒常的にマイナス利回りを取引されていたため、国債整理基金において予定していた運用を行うことができなかったことによる。

(注3) 令和3年度から令和5年度において、国庫余裕金繰替使用残高が積み上がっている主な理由は、流通市場において国庫短期証券が恒常的にマイナス利回りを取引されていたため、国庫内引受による国庫短期証券の発行に代えて国庫余裕金繰替使用を実施したことによる。